

別表3 品質性能に係る試験項目及び試験内容

1. 再生加熱アスファルト混合物

試験項目	試験内容（試験規格等）
●粒度範囲、再生アスファルト量	
粒度範囲	「アスファルト抽出試験法」(舗装調査・試験法便覧)
●マーシャル安定度試験に対する基準値	
安定度・フロー値	「マーシャル安定度試験方法」(舗装調査・試験法便覧)
●骨材(下水汚泥溶融スラグ及び一般廃棄物溶融スラグ)	
粒度	「骨材のふるい分け試験方法」(JIS A 1102) 「骨材の微粒分量試験方法」(JIS A 1103)
乾燥密度・ 吸水率	「細骨材の密度及び吸水率試験方法」(JIS A 1109) 「粗骨材の密度及び吸水率試験方法」(JIS A 1110)
すり減り減量	「道路用鉄鋼スラグ」(JIS A 5015) 「ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験方法」(JIS A 1121)

2. 再生資源を含有した路盤材

試験項目	試験内容（試験規格等）
●路盤材の品質	
粒度	「骨材のふるい分け試験方法」(JIS A 1102)
PI	「土の液性限界・塑性限界試験方法」(JIS A 1205)
修正CBR	「修正CBR試験方法」(舗装調査・試験法便覧)
すり減り減量	「ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験方法」(JIS A 1121)
●骨材(鉄鋼スラグ)	
単位容積質量	「骨材の単位容積質量及び実績率試験方法」(JIS A 1104)
呈色判定試験	「道路用鉄鋼スラグの呈色判定試験方法」(JIS A 5015 付属書A)
水浸膨張比	「道路用鉄鋼スラグの水浸膨張試験方法」(JIS A 5015 付属書B)

3. 再生資源を含有したコンクリート

試験項目	試験内容（試験規格等）
●コンクリートの性能試験	
圧縮強度	「コンクリートの圧縮強度試験方法」(JIS A 1108)
スランプ	「コンクリートのスランプ試験方法」(JIS A 1101)
塩化物含有量	「フレッシュコンクリート中の水の塩化物イオン濃度試験方法」(JIS A 1144)

試験項目		試験内容（試験規格等）
●骨材及び混和材の品質		
○コンクリート塊		
吸水率	「細骨材の密度及び吸水率試験方法」(JIS A 1109) 「粗骨材の密度及び吸水率試験方法」(JIS A 1110)	
微粒分量	「骨材の微粒分量試験方法」(JIS A 1103)	
アルカリシリカ 反応性	「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(化学法)」(JIS A 1145) 「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(モルタルバー法)」(JIS A 1146) 「コンクリート生産工程管理用試験方法—骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(迅速法)」 (JIS A 1804)	
粒度	「骨材のふるい分け試験方法」(JIS A 1102)	
塩化物量	「塩化物」(JIS A 5002の5.5)	
○高炉スラグ		
化学成分	「高炉スラグ骨材の化学成分分析方法」(JIS A 5011-1附属書A)	
絶乾密度・ 吸水率	「細骨材の密度及び吸水率試験方法」(JIS A 1109) 「粗骨材の密度及び吸水率試験方法」(JIS A 1110)	
単位容積質量	「骨材の単位容積質量及び実績率試験方法」(JIS A 1104)	
アルカリシリカ 反応性	「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(化学法)」(JIS A 1145) 「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(モルタルバー法)」(JIS A 1146)	
粒度	「骨材のふるい分け試験方法」(JIS A 1102)	
微粒分量	「骨材の微粒分量試験方法」(JIS A 1103)	
○電気炉酸化スラグ		
化学成分	「電気炉酸化スラグ骨材の化学成分分析方法」(JIS A 5011-4附属書A)	
絶乾密度・ 吸水率	「細骨材の密度及び吸水率試験方法」(JIS A 1109) 「粗骨材の密度及び吸水率試験方法」(JIS A 1110)	
単位容積質量	「骨材の単位容積質量及び実績率試験方法」(JIS A 1104)	
粒度	「骨材のふるい分け試験方法」(JIS A 1102)	
微粒分量	「骨材の微粒分量試験方法」(JIS A 1103)	
アルカリシリカ 反応性	「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(化学法)」(JIS A 1145) 「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(モルタルバー法)」(JIS A 1146)	
○フライアッシュ		
二酸化けい素	「二酸化けい素」(JIS A 6201の8.1)	
湿分	「湿分」(JIS A 6201の8.2)	
強熱減量	「強熱減量」(JIS A 6201の8.3)	
密度	「密度試験」(JIS R 5201の6)	
粉 末 度	45 μ mふるい 残分	「45 μ mふるい残分試験方法(網ふるい方法)」(JIS A 6201附属書B)
	比表面積	
フロー値比	「フライアッシュのモルタルによるフロー値比及び活性度指数の試験方法」(JIS A 6201附属書C)	
活性度指数	「フライアッシュのモルタルによるフロー値比及び活性度指数の試験方法」(JIS A 6201附属書C)	

4. 再生コンクリート二次製品

試験項目	試験内容（試験規格等）
●骨材及び混和材の品質	
○コンクリート塊	
吸水率	「細骨材の密度及び吸水率試験方法」(JIS A 1109) 「粗骨材の密度及び吸水率試験方法」(JIS A 1110)
微粒分量	「骨材の微粒分量試験方法」(JIS A 1103)
アルカリシリカ 反応性	「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(化学法)」(JIS A 1145) 「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(モルタルバー法)」(JIS A 1146) 「コンクリート生産工程管理用試験方法―骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(迅速法)」 (JIS A 1804)
粒度	「骨材のふるい分け試験方法」(JIS A 1102)
塩化物量	「塩化物」(JIS A 5002の5.5)
○下水汚泥溶融スラグ、一般廃棄物溶融スラグ	
化学成分 塩化物量	「銅スラグ骨材の化学成分分析方法」(JIS A 5011-3附属書1)
金属鉄	「フェニルニッケルスラグ骨材の化学成分分析方法」(JIS A 5011-2附属書1の10) 「コンクリート用溶融スラグ骨材の金属鉄分析方法」(JIS A 5031附属書2)
膨張性	「コンクリート用溶融スラグ骨材を用いたモルタルの膨張率試験方法」(JIS A5031附属書1)
絶乾密度・ 吸水率	「細骨材の密度及び吸水率試験方法」(JIS A 1109) 「粗骨材の密度及び吸水率試験方法」(JIS A 1110)
安定性	「硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験方法」(JIS A 1122)
粒径判定実績率	「コンクリート用碎石及び砕砂」(JIS A 5005)
微粒分量	「骨材の微粒分量試験方法」(JIS A 1103)
アルカリシリカ 反応性	「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(化学法)」(JIS A 1145) 「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(モルタルバー法)」(JIS A 1146) 「コンクリート生産工程管理用試験方法―骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(迅速法)」 (JIS A 1804)
粒度	「骨材のふるい分け試験方法」(JIS A 1102)
○高炉スラグ	
化学成分	「高炉スラグ骨材の化学成分分析方法」(JIS A 5011-1附属書A)
絶乾密度・ 吸水率	「細骨材の密度及び吸水率試験方法」(JIS A 1109) 「粗骨材の密度及び吸水率試験方法」(JIS A 1110)
単位容積質量	「骨材の単位容積質量及び実績率試験方法」(JIS A 1104)
アルカリシリカ 反応性	「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(化学法)」(JIS A 1145) 「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(モルタルバー法)」(JIS A 1146)
粒度	「骨材のふるい分け試験方法」(JIS A 1102)
微粒分量	「骨材の微粒分量試験方法」(JIS A 1103)

試験項目	試験内容（試験規格等）
●骨材及び混和材の品質（つづき）	
○電気炉酸化スラグ	
化学成分	「電気炉酸化スラグ骨材の化学成分分析方法」(JIS A 5011-4附属書A)
絶乾密度・ 吸水率	「細骨材の密度及び吸水率試験方法」(JIS A 1109)
	「粗骨材の密度及び吸水率試験方法」(JIS A 1110)
単位容積質量	「骨材の単位容積質量及び実績率試験方法」(JIS A 1104)
粒度	「骨材のふるい分け試験方法」(JIS A 1102)
微粒分量	「骨材の微粒分量試験方法」(JIS A 1103)
アルカリシリカ	「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(化学法)」(JIS A 1145)
反応性	「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(モルタルバー法)」(JIS A 1146)
○高炉スラグ微粉末	
密度	(JIS A 6206の7.2)
比表面積	(JIS A 6206の7.3)
活性度指数	(JIS A 6206の附属書A)
フロー値比	(JIS A 6206の附属書A)
酸化マグネシウム	(JIS A 6206の7.5)
三酸化硫黄	(JIS R 6206の7.6)
強熱減量	(JIS A 6206の7.7)
塩化物イオン	(JIS A 6206の7.8)
○フライアッシュ	
二酸化けい素	「二酸化けい素」(JIS A 6201の8.1)
湿分	「湿分」(JIS A 6201の8.2)
強熱減量	「強熱減量」(JIS A 6201の8.3)
密度	「密度試験」(JIS R 5201の6)
粉 45 μ mふるい 末 残分 度	「45 μ mふるい残分試験方法(網ふるい方法)」(JIS A 6201附属書B)
比表面積	「比表面積試験」(JIS R 5201の7.1)
フロー値比	「フライアッシュのモルタルによるフロー値比及び活性度指数の試験方法」(JIS A 6201附属書C)
活性度指数	「フライアッシュのモルタルによるフロー値比及び活性度指数の試験方法」(JIS A 6201附属書C)
○その他の再生資源	
絶乾比重・	「細骨材の密度及び吸水率試験方法」(JIS A 1109)
吸水率	「粗骨材の密度及び吸水率試験方法」(JIS A 1110)
安定性	「硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験方法」(JIS A 1122)
すり減り減量	「ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験方法」(JIS A 1121)
洗い試験で失わ れる量	「骨材の微粒分量試験方法」(JIS A 1103)

試験項目	試験内容（試験規格等）
●セメントコンクリート二次製品（無筋コンクリート二次製品）の性能等	
外観試験	外観試験（JIS A 5371の8. 1など）
○暗きょ類	
寸法の許容差	（JIS A 5371附属書Aの4. ）
圧縮強度試験	「コンクリート強度試験用供試体の作り方」（JIS A 1132） 「コンクリートの圧縮強度試験方法」（JIS A 1108）
曲げ強度試験	「プレキャストコンクリート製品－性能試験方法通則」（JIS A 5363）
○舗装・境界ブロック類	
寸法の許容差	（JIS A 5371附属書Bの4. ）
圧縮強度試験	「コンクリート強度試験用供試体の作り方」（JIS A 1132） 「コンクリートからのコアの採取方法及び圧縮強度試験方法」（JIS A 1107） 「コンクリートの圧縮強度試験方法」（JIS A 1108）
曲げ強度試験	「プレキャストコンクリート製品－性能試験方法通則」（JIS A 5363）
透水性試験	「透水性試験」（JIS A 5371の附属書Bの5. 3）
○路面排水溝類	
寸法の許容差	（JIS A 5371附属書Cの4. ）
圧縮強度試験	「コンクリート強度試験用供試体の作り方」（JIS A 1132） 「コンクリートの圧縮強度試験方法」（JIS A 1108）
曲げ強度試験	「プレキャストコンクリート製品－性能試験方法通則」（JIS A 5363）
○ブロック式擁壁類	
寸法の許容差	（JIS A 5371附属書Dの4. ）
圧縮強度試験	「コンクリート強度試験用供試体の作り方」（JIS A 1132） 「コンクリートからのコアの採取方法及び圧縮強度試験方法」（JIS A 1107） 「コンクリートの圧縮強度試験方法」（JIS A 1108）
○その他の製品	
寸法の許容差	（JIS A 5371の6） （JIS A 5371附属書Aの4. 、附属書Bの4. 、附属書Cの4. 、附属書Dの4. に準ずる）
圧縮強度試験 曲げ強度試験 せん断強度試験 内圧試験	（JIS A 5371の8. 2及びJIS A 5363）

試験項目	試験内容（試験規格等）
●セメントコンクリート二次製品（鉄筋コンクリート二次製品）の性能等	
外観試験	外観試験（JIS A 5372の9. 1など）
○くい類	
寸法の許容差	（JIS A 5372附属書Aの4. ）
配筋等	（JIS A 5372の9. 3及びJIS A 5372附属書Aの5. ）
圧縮強度試験	「コンクリート強度試験用供試体の作り方」（JIS A 1132） 「コンクリートの圧縮強度試験方法」（JIS A 1108）
曲げ強度試験	「曲げ強度試験」（JIS A 5372附属書Aの6. 2）
継手端面の直角度の測定方法	「継手端面の直角度の測定方法」（JIS A 5372附属書Aの6. 3）
○擁壁類	
寸法の許容差	（JIS A 5372附属書Bの4. ）
配筋等	（JIS A 5372の9. 3及びJIS A 5372附属書Bの5. ）
圧縮強度試験	「コンクリート強度試験用供試体の作り方」（JIS A 1132） 「コンクリートからのコアの採取方法及び圧縮強度試験方法」（JIS A 1107） 「コンクリートの圧縮強度試験方法」（JIS A 1108）
曲げ強度試験	「プレキャストコンクリート製品－性能試験通則」（JIS A 5363）
○暗きょ類	
寸法の許容差	（JIS A 5372附属書Cの4. ）
配筋等	（JIS A 5372の9. 3及びJIS A 5372附属書Cの5. ）
圧縮強度試験	「コンクリート強度試験用供試体の作り方」（JIS A 1132） 「コンクリートの圧縮強度試験方法」（JIS A 1108）
曲げ強度試験 内圧強度試験	「プレキャストコンクリート製品－性能試験方法通則」（JIS A 5363）
○マンホール類	
寸法の許容差	（JIS A 5372附属書Dの4. ）
配筋等	（JIS A 5372の9. 3及びJIS A 5372附属書Dの5. ）
圧縮強度試験	「コンクリート強度試験用供試体の作り方」（JIS A 1132） 「コンクリートからのコアの採取方法及び圧縮強度試験方法」（JIS A 1107） 「コンクリートの圧縮強度試験方法」（JIS A 1108）
軸圧縮試験	「プレキャストコンクリート製品－性能試験方法通則」（JIS A 5363）
○路面排水溝類	
寸法の許容差	（JIS A 5372附属書Eの4. ）
配筋等	（JIS A 5372の9. 3及びJIS A 5372附属書Eの5. ）
圧縮強度試験	「コンクリート強度試験用供試体の作り方」（JIS A 1132） 「コンクリートの圧縮強度試験方法」（JIS A 1108）
曲げ強度試験	「プレキャストコンクリート製品－性能試験方法通則」（JIS A 5363）

試験項目	試験内容（試験規格等）
●セメントコンクリート二次製品（鉄筋コンクリート二次製品）の性能等（つづき）	
○用排水路類	
寸法の許容差	(JIS A 5372附属書Fの4.)
配筋等	(JIS A 5372の9. 3及びJIS A 5372附属書Fの5.)
圧縮強度試験	「コンクリート強度試験用供試体の作り方」(JIS A 1132) 「コンクリートの圧縮強度試験方法」(JIS A 1108)
曲げ強度試験	「プレキャストコンクリート製品－性能試験方法通則」(JIS A 5363)
○共同溝類	
寸法の許容差	(JIS A 5372附属書Gの4.)
配筋等	(JIS A 5372の9. 3及びJIS A 5372附属書Gの5.)
圧縮強度試験	「コンクリート強度試験用供試体の作り方」(JIS A 1132) 「コンクリートの圧縮強度試験方法」(JIS A 1108)
曲げ強度試験	「プレキャストコンクリート製品－性能試験方法通則」(JIS A 5363)
○その他の製品	
寸法の許容差	(JIS A 5372の6) (JIS A 5372附属書Aの4.、附属書Bの4.、附属書Cの4.、附属書Dの4.、附属書Eの4.、附属書Fの5.、附属書Gの5. に準ずる)
配筋等	(JIS A 5372の7、JIS A 5372の9. 3及びJIS A 5364)
圧縮強度試験 曲げ強度試験 せん断強度試験 内圧試験	(JIS A 5372の9. 2及びJIS A 5363)
●レジンコンクリート二次製品の性能等	
○下水道用レジンコンクリート製マンホール	
外観、形状及び寸法	(JSWAS K-10の7. 1)
圧縮強度試験	(JSWAS K-10の7. 2)
耐酸性試験	(JSWAS K-10の7. 3)
吸水性試験	(JSWAS K-10の7. 4)
軸方向耐圧試験	(JSWAS K-10の7. 5)
接合部の水密性試験	(JSWAS K-10の7. 6)
○下水道用レジンコンクリート管	
外観、形状及び寸法	(JSWAS K-11の6. 1)
外圧試験	(JSWAS K-11の6. 2)
水密性試験	(JSWAS K-11の6. 3)
耐酸性試験	(JSWAS K-11の6. 4)
吸水性試験	(JSWAS K-11の6. 5)

試験項目	試験内容（試験規格等）
●レジンコンクリート二次製品の性能等（つづき）	
○下水道推進工法用レジンコンクリート管	
外圧試験	(JSWAS K-12の6. 1)
圧縮強度試験	(JSWAS K-12の6. 2)
水密性試験	(JSWAS K-12の6. 3)
耐酸試験	(JSWAS K-12の6. 4)
吸水試験	(JSWAS K-12の6. 5)

5. 再生資源を含有したインターロッキングブロック

試験項目	試験内容（試験規格等）
●JIS規格に関する品質試験	
形状・寸法等	(JIS A 5371付属書Bの4.)
曲げ強度試験	「プレキャストコンクリート製品－性能試験方法通則」(JIS A 5363)
圧縮強度試験	「コンクリート強度試験用供試体の作り方」(JIS A 1132) 「コンクリートからのコアの採取方法及び圧縮強度試験方法」(JIS A 1107) 「コンクリートの圧縮強度試験方法」(JIS A 1108)
透水性試験	「透水性試験」(JIS A 5371の付属書Bの5. 3)
●日本建築学会基準に関する品質試験	
形状	(JASS 7 M-101の3. 2)
寸法	(JASS 7 M-101の3. 3. 1)
曲げ強度試験	(JASS 7 M-101の6. 1)
圧縮強度試験	(JASS 7 M-101の6. 2)
透水性試験	(JASS 7 M-101の6. 3)

6. 再生塩化ビニル管・継手〔塩化ビニル管・継手協会による規定〕

試験項目	試験内容（試験規格等）
●排水用リサイクル硬質塩化ビニル管	
外観及び形状	AS-58の9. 2
寸法	AS-58の9. 3 (JIS B 7502に規定するマイクロメータ、JIS B 7507に規定するノギス、円周メジャーなどを用いて測定する。)
引張試験	AS-58の9. 4 (JIS K 7113に規定する方法によって引張速度(10mm/min±20%)で引っ張る。)
偏平試験	AS-58の9. 5
ビカット軟化温度試験	JIS K 7206
●建築排水用リサイクル発泡三層硬質塩化ビニル管	
外観及び形状	JIS K 9798の6. 3
寸法	JIS K 9798の6. 4 (JIS B 7502に規定するマイクロメータ、JIS B 7507に規定するノギス、又はこれらと同等以上の精度を持つものを用いて測定する。)
引張試験	JIS K 9798の6. 1. 1
ビカット軟化温度試験	JIS K 9798の6. 1. 2
耐圧試験	JIS K 9798の6. 1. 3
偏平試験	JIS K 9798の6. 1. 4
管体曲げ強度試験	JIS K 9798の6. 1. 5
耐薬品性試験	AS-59の9. 8
●下水道用リサイクル三層硬質塩化ビニル管	
外観及び形状	JIS K 9797の6. 2
寸法	JIS K 9797の6. 3 (JIS B 7502に規定するマイクロメータ、JIS B 7507に規定するノギス、又はこれらと同等以上の精度を持つものを用いて測定する。)
引張試験	JIS K 9797の6. 1. 1
ビカット軟化温度試験	JIS K 9797の6. 1. 2
偏平試験	JIS K 9797の6. 1. 5
負圧試験	AS-62の9. 2. 5
浸せき試験	AS-62の9. 2. 6

7. 建設汚泥改良土

試験項目	試験内容（試験規格等）
日本統一土質分類	「土の液性限界・塑性限界試験方法」(JIS A 1205) 「地盤材料の工学的分類方法」(JGS(地盤工学会基準) 0051-2000)
コーン指数	「締固めた土のコーン指数試験」(JGS(地盤工学会基準) 716-2000)

8. 土壌改良材

試験項目	試験内容（試験規格等）
● 普通肥料	
a. 菌体肥料	
含有すべき主成分の含有量	(肥料の品質の確保等に関する法律)
有害成分の含有量	(肥料の品質の確保等に関する法律)
植害試験	(肥料の品質の確保等に関する法律第7条ただし書き)
b. 下水汚泥肥料	
有害成分の含有量	(肥料の品質の確保等に関する法律)
普通肥料の公的規格(金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準別表1(ダイオキシン類に係る基準を除く。))	(昭和48年環境庁告示第13号)
植害試験	(肥料の品質の確保等に関する法律7条ただし書き)
● バーク肥料(肥料取締法第22条に基づく特殊肥料)	
有機物の含有率(乾物)	「土壌改良資材の試験方法及び効果検定法」
炭素窒素比〔C/N比〕	「堆肥等有機物分析法」
陽イオン交換容量〔CEC〕(乾物)	「肥料分析法」
pH	「肥料分析法」
水分	「肥料分析法」
幼植物試験の結果	「土壌改良資材の試験方法及び効果検定法」
窒素全量〔N〕(現物)	「肥料分析法」
りん酸全量〔P ₂ O ₅ 〕(現物)	「肥料分析法」
加里全量〔K ₂ O〕(現物)	「肥料分析法」
● グラウンド舗装用土壌改良材	
プロクターニードル貫入抵抗 標準値	公益財団法人 日本スポーツ施設協会 屋外スポーツ施設の建設指針を参考
透水試験	「土の透水試験方法」JIS A 1218
改良土が耐水性を有している こと	水壊実験等による確認
改良土が団粒構造であること	写真による確認

9. 再生資源を含有したタイル

試験項目	試験内容（試験規格等）
表面品質	(JIS A 1509-2)
寸法及びばちの測定	(JIS A 1509-2)
反り及び直角性の測定	(JIS A 1509-2)
裏あしの形状及び高さの測定	(JIS A 1509-2)
役物の角度の測定	(JIS A 1509-2)
吸水試験	(JIS A 1509-3)
曲げ試験	(JIS A 1509-4)
耐摩耗試験	(JIS A 1509-5、JIS A 1509-6)
耐熱衝撃性試験	(JIS A 1509-7)
耐貫入性試験	(JIS A 1509-8)
耐凍害性試験	(JIS A 1509-9)
耐薬品性試験	(JIS A 1509-10)
耐滑り性試験	(JIS A 1509-12)

10. 再生木質ボード

試験項目	試験内容（試験規格等）
●繊維板	
厚さ	(JIS A 5905の6. 2. 1)
幅及び長さ	(JIS A 5905の6. 2. 2)
直角度	(JIS A 5905の6. 2. 3)
密度試験	(JIS A 5905の6. 3)
含水率試験	(JIS A 5905の6. 4)
曲げ破壊荷重試験	(JIS A 5905の6. 5)
曲げ強さ試験	(JIS A 5905の6. 6)
湿潤時曲げ強さ試験	(JIS A 5905の6. 7)
吸水率試験	(JIS A 5905の6. 8)
吸水厚さ膨張率試験	(JIS A 5905の6. 9)
吸水長さ変化率試験	(JIS A 5905の6. 10)
はく離強さ試験	(JIS A 5905の6. 11)
木ねじ保持力試験	(JIS A 5905の6. 12)
くぎ逆引抜抵抗試験	(JIS A 5905の6. 13)

ホルムアルデヒド放散量試験	(JIS A 5905の6. 14)
断熱性試験	「建築用構成材の断熱性測定方法―校正熱箱法及び保護熱箱法」(JIS A 1420)
平面引張強さ試験	(JIS A 5905の6. 16)
耐衝撃性試験	(JIS A 5905の6. 17)
耐酸性試験	(JIS A 5905の6. 18)
耐アルカリ性試験	(JIS A 5905の6. 19)
耐汚染性試験	(JIS A 5905の6. 20)
耐変退色性試験	(JIS A 5905の6. 21) (JIS K 7102の3.1(1)に規定する試験機を用い、JIS K 7102の2.(2.1)のB-1法によって48時間照射)
耐引っかき性試験	(JIS A 5905の6. 22)
塗膜付着性試験	(JIS A 5905の6. 23)
耐洗浄性試験	(JIS A 5905の6. 24)
耐候性試験	(JIS A 5905の6. 25)
難燃性試験	「建築物の内装材料及び工法の難燃性試験方法」(JIS A 1321)

試験項目	試験内容（試験規格等）
●パーティクルボード	
厚さ	(JIS A 5908の6. 2. 1)
幅及び長さ	(JIS A 5908の6. 2. 2)
直角度	(JIS A 5908の6. 2. 3)
密度試験	(JIS A 5908の6. 3)
含水率試験	(JIS A 5908の6. 4)
曲げ強さ試験	(JIS A 5908の6. 5)
湿潤時曲げ強さ試験	(JIS A 5908の6. 6)
吸水厚さ膨張率試験	(JIS A 5908の6. 7)
はく離強さ試験	(JIS A 5908の6. 8)
木ねじ保持力試験	(JIS A 5908の6. 9)
ホルムアルデヒド放散量試験	(JIS A 5908の6. 10)
平面引張強さ試験	(JIS A 5908の6. 11)
耐衝撃性試験	(JIS A 5908の6. 12)
耐酸性試験	(JIS A 5908の6. 13)

耐アルカリ性試験	(JIS A 5908の6. 14)
耐汚染性試験	(JIS A 5908の6. 15)
耐変退色性試験	(JIS A 5908の6. 16) (JIS K 7102の3.1(1)に規定する試験機を用い、JIS K 7102の2.(2.1)のB-1法によって48時間照射)
耐引っかき性試験	(JIS A 5908の6. 17)
断熱性試験	「建築用構成材の断熱性測定方法－校正熱箱法及び保護熱箱法」(JIS A 1420)
難燃性試験	「建築物の内装材料及び工法の難燃性試験方法」(JIS A 1321)
●木質系セメント板	
厚さ	(JIS A 5404の6. 2)
幅及び長さ	(JIS A 5404の6. 3)
直角度	(JIS A 5404の6. 4)
曲げ及びたわみ試験	(JIS A 5404の6. 5)
含水率及びかさ比重試験	(JIS A 5404の6. 6)
くぎ側面抵抗試験	(JIS A 5404の6. 7)
難燃性試験	「建築物の内装材料及び工法の難燃性試験方法」(JIS A 1321)
発熱性試験	(JIS A 5404 附属書A)

1 1. 再生資源を含有した建築用仕上げ材（断熱材）

（1）人造鉱物繊維保温材（JIS A 9504 による規定）

試験項目	試験内容（試験規格等）
厚さ、幅及び長さ(保温板、フェルト、波形保温板、保温帯及びブランケット)	(JIS A 9504の6. 1)
密度(保温板、フェルト、波形保温板、保温帯及びブランケット)	(JIS A 9504の6. 2)
保温筒の寸法、密度及び直角度	(JIS A 9504 附属書B)
熱伝導率	(JIS A 9504の6. 4)
熱間収縮温度	(JIS A 9504 附属書JA)
繊維の平均太さ	(JIS A 9504の6. 6)
粒子の含有率	(JIS A 9504の6. 7)
ホルムアルデヒド放散	(JIS A 9504の6. 8)
外観	(JIS A 9504の6. 9)

(2) 発泡プラスチック保温材 (JIS A 9511 による規定)

試験項目	試験内容 (試験規格等)
試験片の状態調節及び試験場所	(JIS A 9511の5. 1 (試験場所はJIS K 7100))
試料及び試験片	(JIS A 9511の5. 2)
外観	(JIS A 9511の5. 4)
寸法	(JIS A 9511の5. 5)
密度	(JIS A 9511の5. 6)
熱伝導率	「熱絶縁材の熱抵抗及び熱伝導率の測定方法－第1部:保護熱板法 (GHP法)」 (JIS A 1412-1) 「熱絶縁材の熱抵抗及び熱伝導率の測定方法－第2部:熱流計法 (HFM法)」 (JIS A 1412-2) 「熱絶縁材の熱抵抗及び熱伝導率の測定方法－第3部:円筒法」(JIS A 1412-3)
曲げ強さ	「硬質発泡プラスチック－曲げ試験－第2部:曲げ特性の測定」(JIS K 7221-2)
圧縮強さ	「発泡プラスチック－硬質材料の圧縮試験」(JIS K 7220)
透湿係数の測定	(JIS A 9511の5. 8)
引張強さ	(JIS A 9511の5. 11)
厚さ収縮率	(JIS A 9511の5. 12)
燃焼性	(JIS A 9511の5. 13 (燃焼性 (C) はJIS K 7201-2))
吸水量	(JIS A 9511の5. 14)
ホルムアルデヒド放散	(JIS A 9511の5. 15 (試験方法はJIS A 1901))

(3) 住宅用人造鉱物繊維断熱材 (JIS A 9521 による規定)

試験項目	試験内容 (試験規格等)
幅、長さ及び厚さ	(JIS A 9521の8. 1)
熱抵抗	(JIS A 9521の8. 3)
ホルムアルデヒド放散	(JIS A 9521の8. 2)
発火促進試験方法	「発火促進試験方法」(JIS A 9521 附属書A (規定))

(4) 吹込み用繊維質断熱材 (JIS A 9523 による規定)

試験項目	試験内容 (試験規格等)
熱抵抗	「熱絶縁材の熱抵抗及び熱伝導率の測定方法－第2部:熱流計法 (HFM法)」 (JIS A 1412-2附属書B) 「建築用構成材の断熱性測定方法－校正熱箱法及び保護熱箱法」 (JIS A 1420の7.)

ホルムアルデヒド放散	(JIS A 9523の6. 2)
吸湿性	(JIS A 9523の6. 3)
耐着火性	「耐着火性試験方法」(JIS A 9523 附属書A(規定))
防火性	「防火性試験方法」(JIS A 9523 附属書B(規定))
防かび性	「防かび性試験方法」(JIS A 9523 附属書C(規定))
はっ水性	「はっ水性試験方法」(JIS A 9523 附属書D(規定))
外観	(JIS A 9523の6. 8)

1 2. 木材・プラスチック再生複合材

試験項目	試験内容（試験規格等）
外観	JIS A 5741
密度	JIS A 5741
吸水率試験	JIS A 5741
長さ変化率試験	JIS A 5741
曲げ強さ試験	JIS A 5741
衝撃強さ試験	JIS A 5741
熱特性試験	JIS A 5741
耐候性試験	JIS A 5741
安全性試験	JIS A 5741

1 3. 埋戻用再生砂

試験項目	試験内容（試験規格等）
●再生砂の品質	
日本統一土質分類	「地盤材料の工学的分類方法」(JGS(地盤工学会基準) 0051-2000)
修正CBR	「修正CBR試験方法」(舗装調査・試験法便覧 E001)
●骨材(鉄鋼スラグ)	
単位容積質量	「骨材の単位容積質量及び実績率試験方法」(JIS A 1104)
呈色判定試験	「道路用鉄鋼スラグの呈色判定試験方法」(JIS A 5015 付属書A)
水浸膨張比	「道路用鉄鋼スラグの水浸膨張試験方法」(JIS A 5015 付属書B)

1 4. 袋型根固め用袋材

試験項目	試験内容（試験規格等）
外観	中詰め材料が抜け出さない網目の寸法で、かつ、網目を構成する網糸が破断してもほつれが連続的に広がらない加工がなされていることを目視で確認を行う。
強度	引張試験(JIS A 8960)
耐候性	耐候性試験(JIS L 0842 オープンフレームカーボンアーク灯式耐候性試験機により紫外線を7500時間照射後、JIS A 8960の引張試験を実施)

15. 地盤改良用固化材

試験項目	試験内容（試験規格等）
●地盤改良用固化材の品質	
コーン指数	「締固めた土のコーン指数試験」(JGS(地盤工学会基準) 716-2000)
●鉄鋼スラグ	
単位容積質量	「骨材の単位容積質量及び実績率試験方法」(JIS A 1104)
呈色判定試験	「道路用鉄鋼スラグの呈色判定試験方法」(JIS A 5015 付属書A)
水浸膨張比	「道路用鉄鋼スラグの水浸膨張試験方法」(JIS A 5015 付属書B)

16. 再生資源を含有した外装材

試験項目	試験内容（試験規格等）
外観	(JIS A 5422の4. 2)
反り測定試験	(JIS A 5422の7. 2)
寸法測定試験	(JIS A 5422の7. 3)
含水率試験	(JIS A 5422の7. 4)
曲げ破壊荷重試験	(JIS A 5422の7. 5)
耐衝撃性試験	(JIS A 5422の7. 6)
塗膜の密着性試験	(JIS A 5422の7. 7)
耐候性試験	(JIS A 5422の7. 8)
耐凍結融解性試験	(JIS A 5422の7. 9)
透水性試験	(JIS A 5422の7. 10)
吸水による反り試験	(JIS A 5422の7. 11)
難燃性試験	(JIS A 5422の7. 12)
発熱性試験	(JIS A 5422の7. 12)

17. 再生土砂

試験項目	試験内容（試験規格等）
日本統一土質分類	「土の液性限界・塑性限界試験方法」(JIS A 1205) 「地盤材料の工学的分類方法」(JGS(地盤工学会基準) 0051-2000)
コーン指数	「締固めた土のコーン指数試験」(JGS(地盤工学会基準) 716-2000)

18. 再生プラスチック車止め

試験項目	試験内容（試験規格等）
●芯材あり	
強度	※参考値 曲げ強度:2,000N・m程度。JIS Z 0602に準ずる
耐候性	(JIS B 7753 サンシャインカーボンアーク灯式耐光性試験機及び耐候性試験機において、次の試験内容に耐えられるもの。(照射時間1,000時間、ブラックパネル温度63℃及び噴霧サイクル60分ごとに48分間の照射、12分間水噴射)
●芯材なし	
強度	※参考値 地面から450mmの高さにおいて水平方向に150kg程度の荷重に耐えられるもの
耐候性	(JIS B 7753 サンシャインカーボンアーク灯式耐光性試験機及び耐候性試験機において、次の試験内容に耐えられるもの。(照射時間1,000時間、ブラックパネル温度63℃及び噴霧サイクル60分ごとに48分間の照射、12分間水噴射)